リーディングDXスクール事業 【実践事例】

武雄市立武雄北中学校(佐賀県) 【指定校】

【取組内容①】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実(振り返りシート)

【取り組みの概要】

・Google スプレッドシートを活用し、単元計画、学習の成果物、振り返りをスタディログとして蓄積した。このシートは、個別に時系列で記録するとともに、学級内で共有されており、他の生徒が記入したシートを相互に参照できるようになっている。各教科の特性に応じた項目を設定しているが、校内で共通した運用を進めた。

日付	学習課題	本時の成果物(リンク)	用いた考え方	学習課題に対するまとめ
10月28日		■ 電圧計の使い方	関係付け	○回前でFF/、地圧でありるF/Jに地圧。でエノ につなぐ。②-端子を選ぶ。(300V→15V→3Vの順につなき)
10月29日	直列回路、並列回路に加わる電圧の大きさ には、どのような規則性があるだろうか。		多面的	直列回路、並列回路に加わる電圧の大きさには、 直列回路では、それぞれの豆電球に加わる電圧の 大きさの和が、電源または回路全体の電圧の大き さに等しい。並列回路では、それぞれの豆電球
11月1日	回路の種類と電流、電圧の大きさの関係 は、どうのように表せるだろうか。	■理科	多面的	回路の種類と電流、電圧の大きさの関係は式ですことができる。(詳細はリンクを!)
11月8日	電圧を変えたとき、電流の大きさはどのように変化するのだろうか。	■電流と電圧の関係	関係付け	電熱線を流れる電流は電圧に比例する。 ※電圧が2倍3倍になると、電流も2倍3倍となっいる。(大体)グラフは原点を通る直線になっている。(詳細はリンクを!)
11月12日	電流と電圧の大きさにはどんな関係が成り 立つのだろうか。	■抵抗	関係付け	抵抗 (Ω) =電圧*電流 R=V+I 回路を流れる電流の大きさは、電圧の大きさに比例する $(オームの法則)$
12月2日	抵抗を2個つないだときの全体の抵抗の大きさを調べるためには、どんな実験をしたら良いだろうか。	■実験方法	条件制御	抵抗を2つ使った「直列回路」と「並列回路」を つくる。回路全体の抵抗の大きさを計算する。
12月3日	抵航を2個つないだとき、全体の抵抗はど のような大きさになるだろうか。		条件制御	直列回路―もともとの抵抗よりも大きくなる (ホースに例えると)流れにくくなる 並列回路―もともとの抵抗よりも小さくなる (ホースに例えると)流れやすい

振り返りシート(理科)

単元計画と1時間ごとのルーブリックをあらかじめ生徒と共有し、生徒が各自ゴールまでの見通しをもって、学習を進めていくことができる。また、「多面的」「関係付け」「比較」「条件制御」といった理科の考え方から自分に合った方法を選択できるように工夫した。



振り返りシート(英語)

成果物は英文の直接記入の他、音読やプレゼン資料はリンクを記入することで多様な表現に対応した。 生徒は随時画面を確認しながら、相互にヒントとして学習を進めることができた。また、学習の進捗状況によって、情報の授受をタイミングを計りながら学習を進める生徒の姿も見られた。